



ホームページ

2021.09.16
No. 024



Twitter



SAN-TAMA NEWS

No. 017

2021年
9月15日



JR東日本輸送サービス労働組合八王子地方本部三多摩支部情報 News from JTSU-E San-tama Branch



急報
Urgent Alert

これではジョブローテーションでも何でもない!?

『私は組合員だから異動させられるんじゃない!!』
コレは会社の意志であり、全社員に向けられている

三多摩支部管内のある職場の現場長と社員間で、以下のようなやり取りがありました。

● 過日、ある社員が退勤後に現場長に呼ばれ…

現場長》〇〇さんに異動の可能性の話がある。時期も場所も未定。

会社の経営が厳しい中…ステップアップとしてとらえてほしい。

社員》最近の面談で異動は希望はしてませんが？

現場長》経営が厳しい中、一丸となっていくために必要なことだと思う。

社員》勤務地や職種はわかってるんですか？

現場長》まだわからない。通勤は今と大きく変わることはないと思う。

職種も変わらないかもしれない。いずれも可能性の話だけ。

社員》一箇所に長くいるのは珍しいかもしれませんが、様々な環境

変化にも対応しスキルアップしてきた。また、後輩にも経験を伝えてきたという自負がある。

異動だけがスキルアップではない。

現場長》長くやってきて職場をつくって頂いたことは理解する。会社を取り巻く情勢を鑑みて

このような話がきている。スキルアップにつなげてほしい。

社員》可能性の話をされても困る。不安になるし、納得感はない。

現場長》こちらも伝えられないのは苦しい。なるべく解消できるようにしたい。

社員》現時点で職種が（今と）変わらないということで良いか？

現場長》変わらないとは言えない。あくまで可能性の話。

社員》可能性なら無くなることもあるんですか？どちらにしても納得のいく説明を望みます。

現場長》〇〇さんの気持ちには応えたい。この話は口外しないでほしい。漏れた場合、互いに良い結果にならない。



● さらにその数日後、退勤後に呼ばれ…

現場長》この前の話の続きがある。異動時期が示せます。職場は□□、

職種は△△、10月上旬です。

不安を与えたことは申し訳ない。少しでもお話しできるものを伝えたかった。

社会の変化、環境の変化、トヨタ・ヤオコー・星野リゾートなど、人材活用で赤字を立て直した成功例がある。

〇〇さんが納得を得られるように（私が）考えてきた。



(以上、一部抜粋)

この『人事権の乱用』は、全ての社員にあり得ることです。

働きがい・生きがいを奪う人事異動には反対!!
NOと言うためにも輸送サービス労組に結集を!

「経営が厳しいから」異動!?
「口外するな」と脅し!!?

「ジョブローテーション」に名を借りた「強制配転」の先に
鉄道会社として必須の「安全・働きがい」は創り出せない!